

# 令和5年度 郷土博物館事業進捗状況

## 1 展示事業

### (1) 【新規】近隣学校連携展示「埼玉県立戸田翔陽高等学校写真部作品展・TODA PHOTO GALLERY 2023」

#### 内 容

郷土博物館に程近い埼玉県立戸田翔陽高等学校には近隣の高校では珍しい写真部があり、全国高等学校写真選手権大会（写真甲子園）、埼玉県高等学校写真連盟写真展、埼玉県高等学校総合文化祭写真展などの各写真展において素晴らしい実績を上げている。

今回、戸田翔陽高等学校写真部と郷土博物館の連携事業として、同写真部の作品を展示する写真展を初めて開催し、来館者がアート作品に身近に触れられる機会を提供する「アートミュージアム」機能の展開を図る。

#### 協 力

埼玉県立戸田翔陽高等学校写真部

#### 会 期

令和5年6月13日（火）～7月9日（日）【25日間】

※期間中休館日：6月26日（月）、6月30日（金）

#### 会 場

郷土博物館 3階 特別展示室

#### 入場者数

504人

### (2) 【新規】第29回企画展「戸田市所蔵絵画展」

#### 内 容

戸田市では、かつて市が購入、または寄贈された絵画作品を多数所蔵している。市所蔵絵画の中には、市内公共施設で展示されているものもあるが、市民の目に触れる機会が少ない作品もある。

本企画展ではこれらの市所蔵絵画を紹介するため、「浦和画家」※などの埼玉にゆかりのある画家や著名な画家の作品を選び、芸術の秋にあわせて展示を行う。

※ 大正12年（1923）に起きた関東大震災以降、地震の被害が比較的少なく、東京近郊に位置する埼玉県北足立郡浦和町（現さいたま市浦和区）の鹿島台周辺には、大震災で被災した多くの芸術家が東京などから移り住み、アトリエを構えて芸術活動を行っていた。のちに、鹿島台や別所沼のほとりに住宅やアトリエを構えて芸術活動を行った芸術家たちを総称して、「浦和画家（浦和絵描き）」という言葉が広まった。

#### 会 期

令和5年10月14日（土）～11月19日（日）【33日間】

※期間中休館日：10月23日（月）、10月30日（月）、10月31日（火）、11月13日（月）

#### 会 場

郷土博物館 3階 特別展示室

#### 入場者数

840人

## (3) 第22回昔のくらし展「はっけん 昔のくらし」

### 内 容

「電気・ガス・水道」という今の生活には欠かせないものがなかった頃、人々は自然の力を巧みに利用して道具を作り、工夫して生活をしていた。その道具は、現在では見かけなくなったものが増えたが、現在使われている電気製品等のもとして改めて見ると、新しい発見があるかもしれない。

そうしたことを踏まえ、今回の展示では、電化以前の道具と初期電気製品との比較、土間や茶の間等の住居の再現、写真パネルをとおして、主に昭和の人々のくらしの変化と戸田の町並みの移り変わりを紹介する。

### 会 期

令和6年1月20日（土）～3月10日（日）【46日間】

※期間中休館日：1月22日（月）、1月29日（月）、1月31日（水）、2月26日（月）、  
2月29日（木）

### 会 場

郷土博物館 3階 特別展示室・ロビー  
1階 ロビー（導入展示）

### 関連事業

#### ○子ども体験ひろば「昔の道具を使ってみよう」

日時：①令和6年2月17日（土）午前10時～午前11時30分

②令和6年3月2日（土）午前10時～午前11時30分

内容：①米の脱穀、選別、もみすり、精米体験

②やげん、石うす、糸車体験

講師：当館学芸員

会場：郷土博物館 3階 講座室

費用：各回100円／1人（保険料）

対象：市内在住の小学生～中学生16人（各回8人）

#### ○昔のくらし展展示解説

日時：令和6年2月17日（土）、3月2日（土） 各日とも午後2時～午後2時30分

会場：郷土博物館 3階 特別展示室

講師：当館担当学芸員

費用：無料

対象：どなたでも（市内・市外問わず）

#### ○小学3年生博物館授業

日程：令和6年1月25日（木）～2月27日（火）

内容：小学3年生の社会科の学習「人々のくらしのうつりかわり」に合わせて、生活の中で使われた道具を取り上げ、人々の生活の変化について考える。

開催方法：来館による開催

講師：当館学芸員

会場：郷土博物館 3階 講座室・特別展示室・常設展示室

対象：市内小学3年生（全12校）

# 【資料 1 - 2】

## (4) 【その他】障がい者アート展示「令和5年度戸田市障がい者アート展」

### 内 容

難病患者を含む障がい児・者（以下「障がい児・者等」という。）が制作した作品を気軽に発表していただく場を設けることにより、障がいへの理解を深め、障がい児・者等の社会参加を促進する。

### 主 催

戸田市

### 会 期

令和5年12月3日（日）～12月10日（日）【8日間】

### 会 場

郷土博物館 3階 特別展示室・ロビー

### 入場者数

446人

### 備 考

障害者週間（12月3日～12月9日）に合わせて、市役所会場（戸田市役所2階ロビー。会期は令和5年12月3日～12月8日）と郷土博物館会場の2箇所で開催。郷土博物館では、会場の提供や展示案の確認等の協力を行った。

## 2 教育普及事業

### (1) 郷土博物館講座

#### 小・中学生対象「子ども体験ひろば」

講座名	開催日時	定員	参加者	費用	備 考
火おこしにちょうせん	10/14（土） ①10:00～11:00 ②14:00～15:00	各回 12人	①3人 ②4人	100円	市内在住の小学4年生～中学生
	10/22（日） ①10:00～11:00 ②14:00～15:00	各回 12人	①7人 ②0人	100円	市内在住の小学4年生～中学生
昔の道具を使ってみよう	R6.2/17（土） 10:00～11:30	8人		100円	市内在住の小学生～中学生 米の脱穀、選別、もみすり、精米体験
	R6.3/2（土） 10:00～11:30	8人		100円	市内在住の小学生～中学生 やげん、石うす、糸車体験

#### 一般対象「昔のくらし展関連講座」

講座名	開催日時	定員	参加者	費用	備 考
昔のくらし展展示解説	R6.2/17（土） 14:00～14:30			無料	どなたでも
	R6.3/2（土） 14:00～14:30			無料	どなたでも

## 【資料 1 - 2】

### (2) 文化財講座

#### 一般対象「文化財講座」

講座名	開催日時	定員	参加者	費用	備 考
文化財街歩き	11/12 (日) 13:30～15:30	20 人	18 人	100 円	小学4年生以上の市内在住・在勤・在学者 史ある記マップ笹目コース
文化財の保存と修理	11/19 (日) 13:30～15:30	会場 20 人	16 人	無料	市内在住・在勤・在学者 オンデマンド配信あり(参加者のうち3人はオンデマンド)

### (3) アーカイブズ・センター講座

#### 一般対象「アーカイブズ・セミナー」

講座名	開催日時	定員	参加者	費用	備 考
戸田の古文書を読んでみよう (初級編)	12/2 (土)・ 12/9 (土) 13:30～15:00	24 人	延べ 41 人	無料	市内在住・在勤・在学者 全2回

## 3 博学連携事業

博学連携事業の名称	実施時期	備 考
小学6年生博物館授業(歴史)	5月～6月	来館による開催 市内小学6年生12校 1,243人参加
小学3年生博物館授業(人々のくらしのうつりかわり)	R6.1月～2月	来館による開催 市内小学3年生12校
郷土博物館活用検討委員会	未実施	
博物館学芸員による出張・館内受入授業支援	R5.4月～R6.3月	9/29 常設展示見学(笹目東小4年生)
戸田市小・中学校初任者教員施設体験研修	8/18 13:30～16:30	小・中学校初任者教員29人を受入れ
中学生社会体験チャレンジ事業・職場体験研修	12/6～12/8	笹目中学校2年生3人を受入れ
大学学芸員課程 博物館実習	10/16～10/20	東洋大学1人、日本大学1人、鶴見大学1人の計3人を受入れ

#### 小学校への資料の貸出し

貸出先小学校/授業等	貸出時期	貸出資料名
戸田市立戸田第二小学校1年生 国語	R6.1月	糸車

## 4 その他連携事業

その他連携事業の名称	実施時期	備 考
古民家おはなし会(図書館開館40周年イベント)	11/5 AM・PM	AM2回・PM2回(大人向け、子供向け) 常設展示室内復元民家等の解説

## 4 文化財保護事業

### (1) 文化財の保存・活用

- ①市指定天然記念物うばゆり保護育成調査  
芽の段階では26株を確認したが、開花数は0株であった。
- ②文化財所有者等への補助金の交付  
指定文化財の維持・管理を目的として、県指定文化財2件、市指定文化財21件に対し指定文化財管理補助金を交付した。
- ③文化財の標柱と説明板の整備  
市内の文化財標柱、説明板の状況の確認を継続的に行い、次年度以降の修繕等に向けて参考資料を作成した。
- ④文化財講座  
日時：令和5年11月12日（日）午後1時30分～午後3時30分  
内容：「文化財街歩き」史ある記マップ笹目コース  
講師：当館学芸員  
費用：100円  
対象：小学4年生以上の市内在住・在勤・在学者 20人  
参加者数：18人
- ⑤文化財講座（オンデマンド配信あり）  
日時：令和5年11月19日（日）午後1時30分～午後3時30分  
内容：「文化財の保存と修理」  
講師：株式会社上田墨縄堂代表取締役 上田誠 氏  
費用：無料  
対象：市内在住・在勤・在学者 20人  
受講者数：16人（うち3人はオンデマンド受講）
- ⑥文化財保護訓練・防火査察  
日時：令和6年1月26日（金）午前・午後  
午前 保護訓練（消防本部警防課主催）：上戸田氷川神社  
午後 防火査察（消防本部予防課協力）：観音寺、多福院、下戸田氷川神社
- ⑦文化財保護強調週間  
令和5年11月1日～11月7日  
広報戸田市11月号に文化財特集記事「戸田に受け継がれる文化財を知っていますか？」を掲載した。

### (2) 埋蔵文化財保護・発掘調査・活用

- ①試掘・範囲確認調査 8件（令和6年1月末現在）
- ②発掘調査 3件  
南原遺跡第14次発掘調査（令和5年3月27日～5月2日）  
前谷遺跡第14次発掘調査（令和5年5月22日～6月8日）  
前谷遺跡第15次発掘調査（令和5年7月5日～7月24日）
- ③埋蔵文化財の整理  
南原遺跡第8次発掘調査、前谷遺跡第1次発掘調査、前谷遺跡第13～15次発掘調査、南原遺跡第14次発掘調査、鍛冶谷・新田口遺跡第12次発掘調査
- ④発掘調査報告書の刊行  
鍛冶谷・新田口遺跡第12次発掘調査・前谷遺跡第1次発掘調査報告書  
南原遺跡第14次発掘調査報告書

### (3) 民俗芸能の振興

- ①沖内囃子、川岸の獅子頭、下戸田ささら獅子舞の一般公開日程を広報戸田市7月号に掲載し、周知を図った。また、下戸田ささら獅子舞奉納舞の様子を市公式動画チャンネルで動画配信するとともに、保存会会員の募集についても周知を行った。

## 5 アーカイブズ・センター事業

年間を通して、古文書史料の修補、写真資料の整理・デジタル化へ向けてのデータ化、新聞資料の整理・入力、地図資料の整理、歴史的公文書の収集・整理・保存、戸田市の行政刊行物の収集・整理・保存、資料閲覧請求に基づく公開等を実施した。

令和4年度に引き続き、市史編さん室時代に刊行された目録掲載の文書を、個人情報保護の観点から専門家に依頼して総点検を実施した。

### (1) アーカイブズ・センター講座

#### ①アーカイブズ・セミナー（全2回）

日時：令和5年12月2日（土）・12月9日（土）午後1時30分～午後3時

内容：「戸田の古文書を読んでみよう（初級編）」

講師：戸田市立郷土博物館協議会会長・戸田市文化財保護審議会委員 佐藤勝巳 氏

費用：無料

対象：市内在住・在勤・在学者 24人

受講者数：延べ41人

### (2) 調査報告書の刊行

#### ①戸田市史調査報告書第24集〔戸田市関係新聞記事索引（平成V）〕を刊行

### (3) 歴史的公文書の収集

#### ①令和6年3月に、翌年度に保存年限満了を迎える行政文書の選別作業を実施